

2026 年度公益社団法人乙訓青年会議所

拡大・交流委員会 基本方針

拡大・交流委員会 委員長 松居伊貴

委員会  
設置背景

地域の発展に向けた運動を展開し続けるには、我々、乙訓青年会議所が持続的に発展しなければなりません。組織の発展には、会員を拡大すると共にメンバー個々の活動意欲やメンバー間の結束力を高めることなど、共に志を分かち合い、成長し合える土壌を広げることが必要不可欠となりますが、近年、乙訓青年会議所では横ばい微増の会員拡大となっており、会員に組織の魅力を伝えきれていないため、組織への定着が浅く、同志を増やしきれていません。多様な人材が同じ志を持つことは多角的なアプローチで効果的な運動を展開することができ、地域への影響力を高めることが可能となります。我々はこれからも地域への影響力を高めると共に、地域の発展に貢献できる組織へと成長する必要があります。

委員会  
設置目的

志を分かち合える仲間を増やすと共に、成長し合える土壌を広げていくことを目的とします。

委員会  
概要

1. 2 月例会の開催

拡大活動が組織全体に浸透しきれていない中、会員拡大を組織的に推進する必要がある、一人ひとりの拡大意識を高めるために、拡大の意義や知識を学ぶ機会を設けることで、拡大への当事者意識を醸成します。

2. 7 月例会・納涼会の開催

近年、メンバー間の関わりが減少する中、組織内の一体感を生み出す必要があり、組織が持続的に成長していくために、会員同士が交流する機会を創出することで、組織の結束力を深めます。

3. 11 月例会・FT セミナーの開催

入会歴が浅いメンバーが多く、組織の理念や方向性が浸透しきれていない中、メンバー全員が同じ方向を向く必要があり、会員が青年会議所活動に主体的に取り組むために、組織の理念や意義を理解する機会を創出することで、活動意欲の向上へと繋がります。

4. 3LOM 交流会の開催

近隣青年会議所との連携がうまく機能しない中、地域を超えた繋がりから学びを得られる必要があり、青年会議所間の拡大活動を相互に推進するために、学び合いと交流の機会を創出することで、新たな気づき成長に繋がります。

5. 会員拡大の推進事業

会員数の増加をまちの影響力向上に繋がなければいけない中、組織の持続的な成長が必要であり、会員拡大を成功させるために、1 年間の綿密な会員拡大計画を作成し、実行することで、新入会員を獲得します。

6. LOM ナイト・各種懇親会の設営・運営

青年会議所活動に邁進しなければならない中、人間関係が良好である必要があり、組織全体の活動を活発化するために、年間を通して、会員同士が親睦を深め、絆をより強固にする機会を創出することで、活動意欲の向上に繋がります。

委員会  
活動方針

乙訓青年会議所が持続的に発展し、地域に必要とされ続ける組織であるためには、仲間を増やし、絆を深める拡大と交流の両方が欠かせません。拡大・交流委員会は、組織の中でもとても重要な位置にいます。一人ひとりが拡大の意義を理解し、仲間と共に学び、行動できる環境を作ってまいります。拡大活動を通して生まれる出会いと交流の輪を大事にし、メンバーの成長と地域の笑顔につながるよう、全力で運動を展開してまいります。

委員会 スローガン	一期一会
--------------	------